

青森家庭少年問題研究会では、平成25年7月から、毎週土曜日の午前中、小学生・中学生等を対象に、学習支援活動を行っています。

青森市母子寡婦福祉社会の協力を得て、現在ひとり親家庭の子どもたち15人を対象に、ボランティア登録してくれた県立保健大学の学生さんが、子どもたちの学習進度に合わせて1対1を原則に勉強を教えています。

■テーマ型募金29万8,900円です。

令和5年度の青森県共同募金会テーマ型募金では29万8,900円の活動費をいただきました。多くの方々からご賛同をいただいたことに、心から感謝申し上げます。

また、青森県からは、「子どもの居場所緊急対策事業費補助金」として45万円、東北ろうきん様からは、「未来へのタスキ助成事業」として保健大学学生サークル児童福祉研究会に10万円いただきました。

おかげをもちまして、充実した活動ができましたことに、心からお礼申し上げます。



県立保健大学児童福祉研究会の皆さん

■令和5度の活動実績と決算報告

令和5年度は、新型コロナウイルスも比較的落ち着きをみせたことで、zoomでの学習支援も併用しながら対面での行事も充実することができました。特に、秋のキャンプは、活動10周年を記念して弘前サタ☆くらとの交流キャンプとして実施することができました。

また、活動10周年を記念して、これま

での活動を整理し、記念誌の編纂作業も行いました。

東北ろうきん様の助成金を活用し、効果的な学習支援を行うため、学生さんに対する支援技術の連続講座も実施できました。

【令和5年度実績】

- 登録児童 12人（小4-6, 中2, 3, 高2）
- 登録学生 34人（県立保健大学）
- 実施回数（毎週土曜日午前中）54日
宿泊キャンプを含む
- 参加学生数 延べ437人 児童数 述べ295人

日付	場 所	行 事 名
4.15	合浦公園	お花見会
6.17	保健大体育館	スポーツ交流
9.22	モヤヒルズ	交流キャンプ(-24日)
10.7	保健大学祭	模擬店参加
12.23	青森市民ホール	クリスマス会
1.13	県民福祉プラザ	レクリエーション大会
3.9	青森市民ホール	卒業を祝う会

学習支援技術連続講座（未来へのタスキ助成事業）

「ミライエ」代表 佐野幸子先生 1/20～

★令和5度決算報告

・一般会計（単位：円）

収 入	554,448	支 出	411,792
寄付金	26,000	教材費	108,950
助成金	254,256	交通費	201,114
繰越金	249,189	行事費	22,903
その他	25,003	繰出金	79,635

・共同募金テーマ型特別会計（単位：円）

収 入	643,785	支 出	643,785
助成金	466,300	保険料	24,334
繰越金	98,702	通信費	25,541
繰入金	78,783	行事費	182,391

消耗品 7,259
10周年 404,260

・青森県補助金（単位：円）

収 入	450,852	支 出	450,852
補助金	450,000	教材費	204,919
繰入金	852	行事費	245,933

★御寄付いただいた方

青森県様、東北ろうきん様、神様、磯川様。令和5年度テーマ型募金分：齋藤様、工藤様、三浦様、田中様、村田様、納谷様、小宅様、宮岡様、有限会社協栄会様、小枝様、宮崎様、平野様、玉川様ほか（順不同）。